

「スペースキャンプ」に本市中学生と教員が参加します！

NASA・アメリカ宇宙ロケットセンターを会場に提供されている体験プログラム「スペースキャンプ」に、本市の中学生と教員が参加することとなりました。これは、本市が科学教育に積極的に取り組んでいることが評価されたことによるものです。



日本からの参加者は、生徒・教員が各3名という狭き門の中、本市から青島中学校と葉梨中学校の生徒・教員が1名ずつ、あわせて4名が参加します。

渡米に先立ち、6月24日、各学校長とともに、参加者が北村市長を表敬訪問しました。

参加者は、宇宙に対する思いや今回参加するプログラムへの意気込みを熱く語りました。その思いを受け、市長は「この貴重な時間を最大限に活用し、新たな発見と学びに満ちた素晴らしい経験をしてきてください。応援しています。」と、激励の言葉を贈りました。



頑張って行ってきます！

<スペースキャンプ概要>

- 期間 7月3日(水)～7月14日(日)
(アメリカでのプログラムは6日～12日)
- 場所 アメリカ宇宙ロケットセンター
(アメリカ・アラバマ州ハンツビル)
- 目的 生徒：宇宙関連分野への関心をより高めるため
教員：宇宙関連分野の理解を深めるため
- 参加者等：例年約80名が参加。今回は、アメリカ、イギリスなど6ヵ国から生徒・教員が参加する予定
- 体験内容
 - 生徒：ロケットの制作・発射体験や宇宙飛行士訓練シミュレーターの体験、宇宙服の着用、スペースシャトル・ミッションのシミュレーションなど
 - 教員：教育者向けのスペース・アカデミー（授業においてSTEAMコンセプトを活用する方法について学ぶ）への参加

